



士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol.17 No.2653

2018～2019年度 国際ロータリーテーマ
インスピレーションになろう
 2018～2019年度RI会長 バリー・ラシン



■RI HP <https://www.rotary.org/ja>
 ■士別RC HP <http://www.douhoku.jp/shibeturc/>

2018～2019年度士別ロータリーのスローガン

「紡ぎ合う 互助の力で 未来へ」



写真/村中德行氏

- 例会場/士別グランドホテル
 - 例会日/毎週月曜日 12:10～13:10
 - 事務所/士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
 - 会長/佐藤元保 ■副会長/奈良康弘
 - 幹事/穴田俊昭
- (平成30年)

今日のプログラム

第2736回例会 2018年11月26日(月)…〈夜間例会〉

■ 11月19日の記録 ■ 〈普通例会〉

- 司 会 山口 哲雄 会場監督
- 斉 唱 奉仕の理想
- 本日の出席 会員48名中 出席者33名 出席率68.75% 修正79.17%
- 本日の欠席 片庭隆暁、神田英一、國森和麿、近藤峯世、汐川泰晴、鈴木 勉、谷 温恵、千葉繁夫、奈良康弘、深尾幸夫、藤吉敏博、前田孝幸、水田孝志、山下卓巳、渡辺正一
- メイクアップ
- ビクター
- ゲスト
- ニコニコBOX

累計122,000円

例 会 予 定

■12月の例会…《疾病予防と治療月間》

- 12月3日(月)/例会・年次総会・理事会
- 12月10日(月)/夜間例会・ファミリーパーティー
- 12月17日(月)/例会
- 12月24日(月)/早朝例会
- 12月31日(月)/特別休会

■1月の例会…《職業奉仕月間》

- 1月7日(月)/例会・理事会
- 1月14日(月)/休会(法定休日:成人の日)
- 1月21日(月)/例会
- 1月28日(月)/夜間例会

■会務報告……………佐藤元保 会長

去る11月3日は文化の日、来る11月23日は勤労感謝の日と11月は国民の祝日が2回あります。日本に限らず、世界各国の祝日は、その土地の文化伝統や歴史に由来した日が多く定められています。

「日本の祝日」も、日本の文化を踏まえ昭和23年「国民の祝日に関する法律」（平成13年と平成26年改正）が定められ、現在に至っております。この法律の条文には「自由と平和を求めてやまない日本国民は、美しい風習を育てつつ、よりよき社会、より豊かな生活を築き上げるために、ここに国民こぞって祝い、感謝し、または記念する日を定め、これを『国民の祝日』と名づける」とうたっていて現在年間16日あります。しかし祝日を月曜日にずらすハッピーマンデー法の影響もあり祝日の意義が薄れつつあります。

来る11月23日、今は勤労感謝の日ですが、宮中では天皇陛下が神々に新穀をお供えし、ご自身もお召し上がりになる「新嘗祭」が行われ、全国の神社でも新穀の収穫を感謝するお祭りが行われます。古くは日が定まっておらず、11月の第2の卯の日を撰んで祭りが行われましたが、明治6年の新暦採用の年の第2の卯の日がちょうど11月23日だったことから、以後11月23日に行われるようになったということです。

■幹事報告……………穴田俊昭 幹事

1. 先週15日(木曜日)クラブパスト会長会総会が15名の出席のもと終了致しました。出席されたパスト会長会及びオブザーバーの皆様、大変お疲れ様でした。
2. 来週26日は夜間例会となっております。会場が変更となっておりますのでお間違えの無いようお願い致します。なお、バス利用の会員の皆様は5時40分、グランドホテル集合となっておりますので申し添えておきます。尚、前回欠席された方々に会場変更のFAXを入れさせて頂いておりますので、明日までに欠席の連絡をお願い致します。

■ゲスト卓話(11/12)……………

士別市保健福祉部 こども・子育て応援室室長 平岡恵子氏



今日は北地区子どもセンター(仮称)の整備について、今進んでいる状況をお話したいと思います。カラープリントの1番上に載っているこのような建物になろうとしております。ちょうど道北日報様から11月9日付けで新聞の記事を掲載して頂きました。この北地区子どもセンター(仮称)ですが、皆様もご承知のとおり、ほくと児童館、士別小学校区域の児童館なのですが、昭和

48年に建てられて40年以上が過ぎ、老朽化もかなりしております。それと保護者の方々の共働きがかなり多くなり、留守家庭の放課後児童クラブの登録がどんどん増えています。ただ、出生は去年は100人切ってしまい、どんどん減っています。私は昭和55年にこちらに就職させて頂いた時は400人くらい生まれていたような気がします。約40年で100人前後まで出生数は落ち込んでいます。少子高齢化という波もありますが、それとは別にお仕事をされている保護者の方が増え、放課後児童クラブの登録も増えております。ほくと児童館が古く狭くなったということで、この度北地区子どもセンターを建てることになりました。特徴としては、発達遅れの疑いがあるお子さんや障害のあるお子さんの放課後の居場所として、士別小学校内で実施していましたが、その体制強化も今度の北地区子どもセンターに評価して建設しようというもの、また今立てている向かい側に北星保育園がありますが、その中には発達遅れがあったり、障がいのあるお子さんの療育の部分で計画を立てる児童相談支援センター「虹」というものがあります。そこの部分も一緒に建物に入っていて保護者と関係機関と連絡調整をしながら計画を立てて、切れ目のない子育て支援を目指すということで、来年の4月オープン予定となっております。

施設の概要ですが、右側が児童館で水色側が障がいのあるお子さんが通ってもらえるセンターになります。真ん中の黄色いところが共有スペースとなります。相談室1、2が児童相談支援センター「虹」が相談を受けたりする場所になっています。右のほうの児童館には体育館があり、遊戯室が大きく体育館のような形をしています。施設の機能というのは児童館と障がいをお持ちの方が通ってもらえる児童施設なんです、それが放課後等デイサービスという名称になります。それと先程言った「虹」が一緒に入っていきます。場所が北星保育園の前の東4条北5丁目に今建築中です。敷地面積が2977㎡で施設の面積は993㎡ということです。建設費が4億1,752万円です。これから備品が入るともう少し多くなると思います。児童の居場所づくりということで、士別市内の児童の居場所がどうなっているのかということもお話したいと思い、表を作りました。現行ですが南側には、あけぼの子どもセンター「愛遊夢」があります。そこは児童館と留守家庭の放課後児童クラブ、その下に点線で西児童センターとあります。ここは士別市小中学校適正配置計画によって士別西小学校が来年の3月で閉校になるので、それに伴って閉鎖になります。……………(次号に続く)